

一八〇番

み立たしの島をも家と
住む鳥も
荒びな行き
そ 年かはるまで

一八一番

み立たしの島の荒磯を
今見れば
生ひざりし
草 生ひにけるかも

一八二番

とぐら立て 飼ひし雁の子
巢立ちなば 真弓の
岡に 飛び帰り来ね